

7. 縦隔腫瘍



○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん

※別紙5に入力した内容が反映されています。

※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制

○:あり ×:なし



	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日～12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
	状況	○	○	×			手術療法を中心に行っています。	ア http://	掲載なし	掲載なし		
1	外科	5	0	実績	なし	なし		イ http://				
2				状況	×	○	×	専門医を中心にがん薬物療法専門医、薬剤師、放射線治療専門医でチーム医療を実践します。	ア 腫瘍内科 http://izumi.tokushukai.or.jp	掲載なし	掲載なし	掲載あり
3	放射線科	1	1	実績	なし	なし	なし		イ http://			
4				状況	×	×	○	腫瘍内科医と合同で放射線治療を行います。	ア http://	掲載なし	掲載なし	掲載なし
5				実績	なし	なし	なし		イ http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例:胸腺腫